

しているわけではありません。多様性を受け入れて、日本企業がより変化に適応し、世界に寄与することを目指しています。

ところが多くの企業が、以前のように優秀な日本人が取れないから、外国人を採用するという意識で当社に相談に来られますが、それはとても危険です。外国人をマングースだというわけではありませんが、単に「人手不足」ということで、安直に外国人に頼ってしまうと、島国で育まれた日本の企業文化を崩壊させてしまう危険性を秘めています。

優秀な人財を世界から集めて、日本の企業で活躍してもらうためには、まず企業が準備をすること。そして、彼らをよく理解すること。さらに、日本の誇るべき文化を彼らに伝えて世界平和に寄与する意識を持つことをしなくてはなりません。

大きな表現かもしれませんが、特に中小企業の場合には外国人従業員が「日本の企業で働いて良かった！」と末代まで語り継いでくれるように、受け入れる企業は準備する必要があります。（「待遇」をよくするという意味ではありません）

まずは少人数を採用し、何回か失敗をして、時間をかけてノウハウを積み上げて下さい。

また高度外国人の採用で失敗するケースで最も多いのは「N1」神話です。

日本語ができれば、優秀で会社に寄与する人だと勘違いしている。外国人をマングースに比喻してしまい申し訳ありませんが、異文化人であることは事実です。私たちが、彼らに日本の文化をしっかりと伝える意識がなければ、沖縄のマングースと同じことに成りかねない。

でも、沖縄でもマングースは何も悪くはありません。安易に連れてきた人が悪いのです。

┌

| 2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

└

(1)外国人留学生向け

【勉強会】声に出す日本語 ★無料★

外国人留学生の日本語力アップのために『声に出して』読む

日本語の勉強会です。企業で働くためのレベルを、楽しく学んで頂きたいと思えます。無料です！(^ ^)

今回は2回目の勉強会です。8月は夏休みだったため実施しませんでした。次回は多くの留学生に集まって学んでもらいたいと思えます。

2016年9月13日(火) 19:00 ~ 20:30

神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 1-13-6

」 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

(当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。)